

しまとくつうしん 第3号

保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、いつも島原特別支援学校の教育活動にご協力くださり、ありがとうございます！この「しまとくつうしん」では、児童生徒の学習の様子をお伝えします。

島原特別支援学校小学部の「いのりの灯」



島原半島に住む私たちにとって、6月3日は大切な日。キャンドルケースの絵付けをしたり、集会をしたりして、みんなで35年前の噴火災害について、思いをはせました。

【キャンドルケースの絵付け】



制作したキャンドルは災害記念館のイベント「いのりの灯」で飾っていただきました！

【いのりの日 集会】

手作りの模型を使って、火山や噴火について学習しました！

普賢だけがあるから、島原半島には湧き水や温泉が湧き、おいしい野菜が育つことも勉強しました！



全国的にも火山活動が活発化する中、普賢岳の災害のことを知らない若い世代の方も増えてきています。35年前の噴火災害を風化させることなく、私たちがしっかりと学び、次の世代へ伝えていきます。また、災害への備えや風土豊かな島原半島を愛する気持ちを忘れず、これからも生活していきたいです。

最後までお読みくださりありがとうございました！